

## おわりに

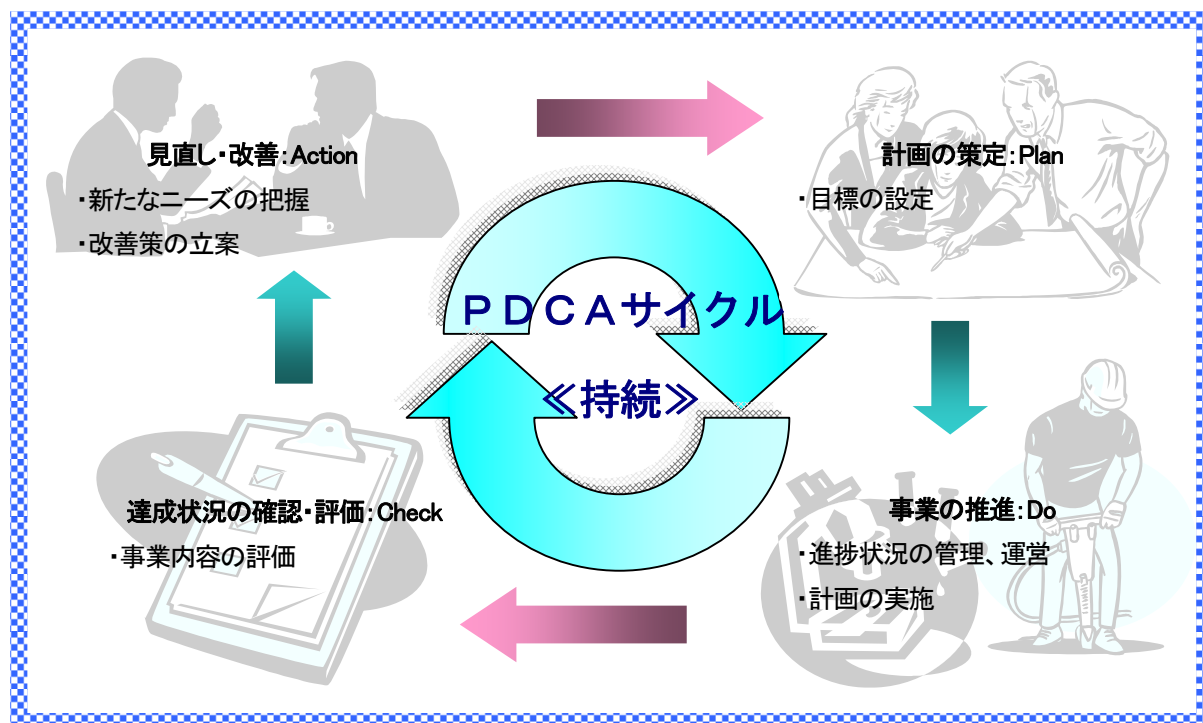
### フォローアップ

「富士市水道事業基本計画」では、水道事業を取り巻く環境や社会的ニーズを把握した上で、現状と将来見通しを分析・評価し、“安全でおいしい水の安定供給”を基本理念として、今後15年間にわたる事業の方向性と、それに基づく具体的な施策を示しました。

施策の推進は、財政の将来見通しに基づき策定された事業計画に沿って着実に実施していきます。事業運営面では、民間企業への業務委託による経営の効率化、職員の技術向上による経営基盤の強化を軸に、お客様サービスの向上に努めていきます。

本計画策定後3～5年が経過した時点で、施策の効果や目標の達成度を評価し（フォローアップ）、評価を行う時点での社会情勢や市民ニーズに適応した、より実行性の高い計画となるように改善、軌道修正を行っていきます。（※PDCAサイクルの実施）

事業の実施効果は、業務指標（PI）に基づいて分析し、施設の状況や業務効率、サービス水準、経営状況等がどのように変化・改善しているかを評価します。



【 PDCA サイクルによる水道事業評価 】